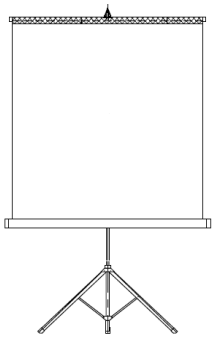
〈お願い〉　ご使用する方に必ずこの取扱説明書をお渡し下さい。

取扱説明書 三脚スクリーン



このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用の前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。
万一、ご使用中にわからない事や不具合が生じた時きっとお役に立ちます。

安全上のご注意

□絵表示について　この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり周囲の家財に損害を与えたりする事があります。

□絵表示の例

	この記号はしてはいけない内容です。
	この記号は実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

ストーブなど
火気近くでは
使用しないで下さい。
火災の原因となります。

⚠ 注意

不安定な場所に
置かないで下さい。
スクリーンが倒れて
怪我の原因と
なる事があります。

スクリーンに
ぶら下がったり、物を
引っかけたりしないで
下さい。スクリーンが
倒れて、怪我の原因と
なる事があります。

上下ストッパーを
一気に緩めないで
下さい。中パイプが
急に下がって指を
挟むなど、怪我の
原因となる事が
あります。

スクリーンの収納・
保管は必ず水平に
して下さい。
垂直に保管する場合は
転倒防止の処置を
行って下さい。

壁にたてかけたり
するとスクリーンが
倒れて怪我の原因と
なる事があります。

◆免責について

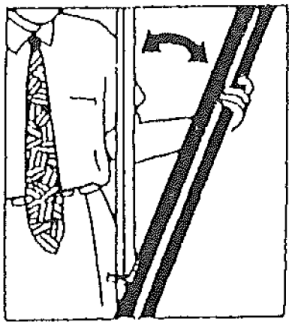
弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

① 本取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
② 本商品の不良・不具合以外の事由（火災・自然災害・設置工事の不備・建屋側取付面の不良などを含む）による落下、転倒などによる損害・被害
③ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用できない事で被る不便・損害・被害

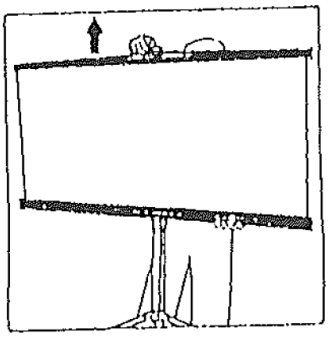
スクリーン使用時の組立手順

❶ 脚開閉キックバネを足で下に押して、
三脚を自然のままでいっぱいに開きます。

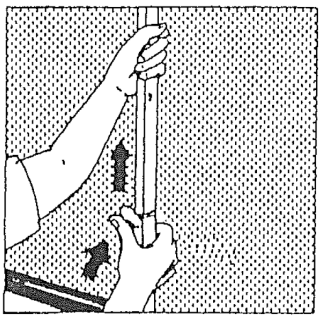
❷ スクリーンケースを背面側から左へ
水平に倒します。



❸ スクリーンを引き出し、上部の吊カンを
吊り下げ金具の溝に入れます。

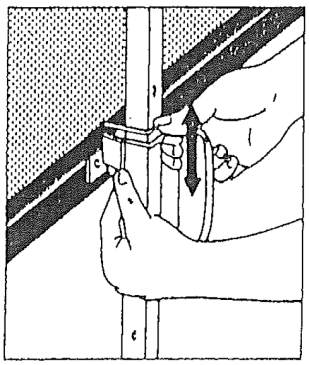


❹ 片方の親指で上下ストッパーを押し上げながら、
もう一方の手で中パイプを必要な高さまで
引き上げます。



❺ 必要に応じて位置決めバンドのネジを緩め、
スクリーンケースも下げれます。
上下操作バネを押さえてケースを上下します。

※ 本品はスクリーンケースを標準の高さに
セットしてあります。



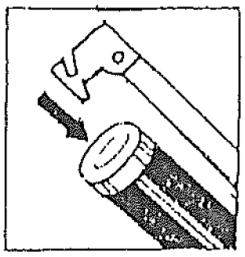
スクリーン使用後の収納手順

❶ 片方の手で中パイプを持ち、もう一方の手
（親指）で上下ストッパーを押し上げ
ゆっくりとスクリーンを下げます。

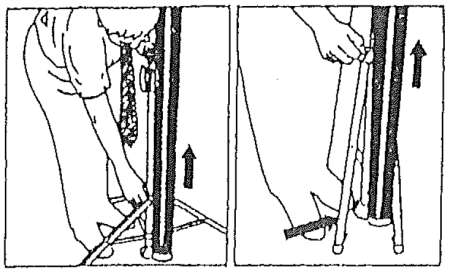
❷ 吊カンを吊り金具からはずして、
静かにスクリーンケースを収納します

❸ スクリーンケースを垂直にします。

❹ 吊り金具をキャップの溝に入るように
セットします。



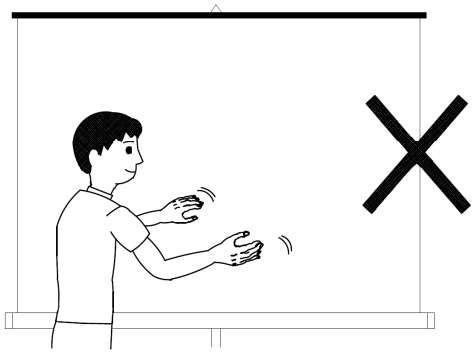
❺ 必ず脚収納レバーを持って上に引き上げ、
折りたたみます。



⚠ スクリーン生地についてのご注意

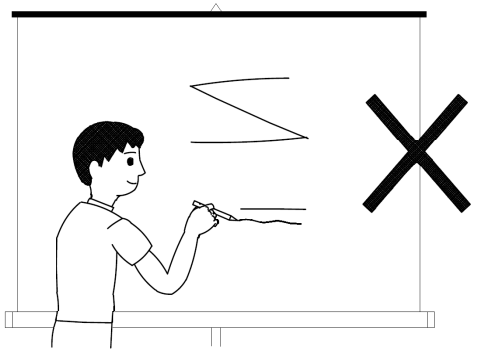
手をふれない

スクリーン生地に直接手を触れないで下さい。



禁止

スクリーン生地に鉛筆やマジック等で字を書かないで下さい。もし誤って書かれても消す事は出来ません。

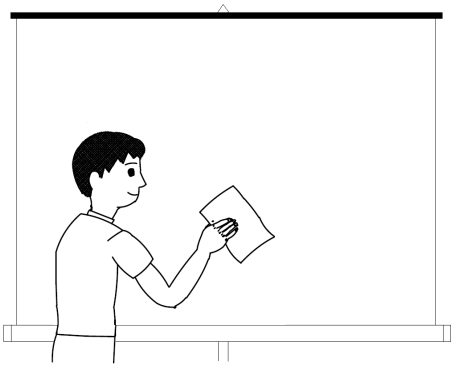


禁止

スクリーン生地をベンジンやシンナー類で絶対に拭かないで下さい。また水拭きも出来ませんのでご注意下さい。

必ず守る

スクリーン生地についたホコリを取る時は、柔らかい乾いた布、又は柔らかいブラシで払い取って下さい。



必ず守る

スクリーンケースの汚れは、柔らかい布で拭き取って下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤液で軽く拭き取って下さい。

注意

使用場所・取付場所・保管について

直射日光の当たる場所には置かないで下さい。
ホコリ・高温多湿の場所では使用しないで下さい。
風が強い時は、スクリーンを使用しないか
窓を閉めてご使用下さい。

注意

新しいスクリーンをご使用になる場合、人によって『におい』を感じる場合があります。
人体に影響はありませんが、『におい』が気になる場合は窓を開けるなどして換気を行って下さい。
また、ご使用されない時にもスクリーン生地を引き出して換気を行う事で『におい』が徐々に解消されていきます。